

クイックガイド

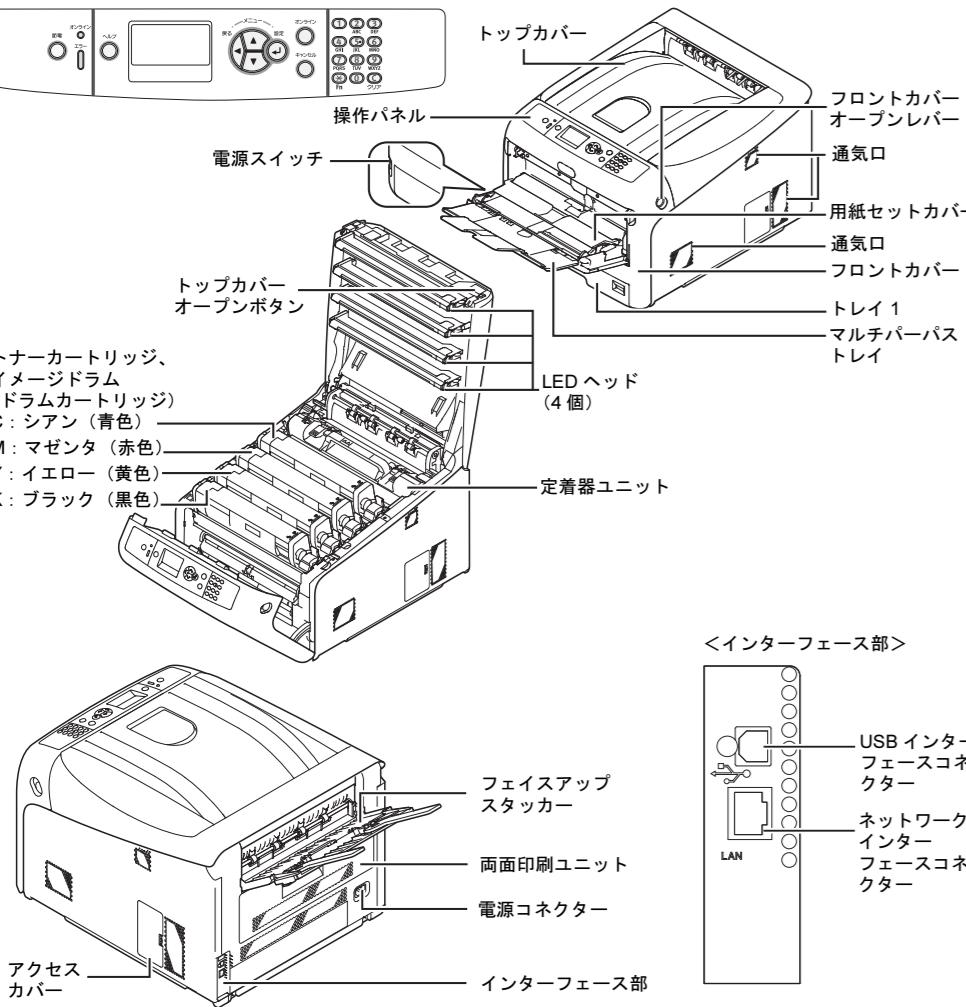


不明な点がある場合や、故障かなと思った場合は、まず、本紙および添付マニュアルを参照してください。それでも解決しない場合は、下記へお問い合わせください。

●技術的なご相談等の連絡先
製品のご購入元、または弊社の担当営業／SEにお問い合わせください。

●プリンターアフターフォローアップ
保守運用支援サービス「SupportDesk」をご契約のお客様は専用の窓口に、未契約のお客様は「富士通ハードウェア修理相談センター」にご連絡ください。
「富士通ハードウェア修理相談センター」
電話料無料：0120-422-297 受付時間：9:00～17:00（土曜・日曜・祝日および年末年始を除く）

プリンターパーツの名称



給紙方法と排出方法

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法と排出方法が異なります。下の表を参考に、すべての条件を満足する方法を確認してください。用紙の仕様については、「ハードウェアガイド」－「印刷の基本操作」を参照してください。

◎：片面、両面印刷とも使用できます ×：使用できません
○：片面印刷のみ使用できます

用紙種類	厚さ (重量： 坪量)	用紙サイズ	給紙方法			排紙方法		
			用紙カセット注1			トレイ1 (標準)		
			トレイ1 (標準)	トレイ2注2 (拡張給紙 ユニット)	トレイ3注2 (拡張給紙 ユニット)	トレイ4注2 (拡張給紙 ユニット)	マルチ バーバスト レイ (手差し)	フェイス アップ (表排出)
普通紙	64g～ 82g/m ²	A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	×	○	○	○
		B6	×	×	×	○	○	○
		カスタムサイズ	○注5 ○注4	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注10 ○注3	○注10 ○注3
		A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	83g～ 90g/m ²	A6	○	×	×	○	○	○
		B6	×	×	×	○	○	○
		カスタムサイズ	○注5 ○注4	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注10 ○注3	○注10 ○注3
		A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	×	○	○	○
やや 厚い 紙	91g～ 105g/m ²	B6	×	×	×	○	○	○
		カスタムサイズ	○注5 ○注4	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注10 ○注3	○注10 ○注3
		A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	×	○	○	○
		B6	×	×	×	○	○	○
	106g～ 128g/m ²	カスタムサイズ	○注5 ○注4	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注10 ○注3	○注10 ○注3
		A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	×	○	○	○
		B6	×	×	×	○	○	○
		カスタムサイズ	○注5 ○注4	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注10 ○注3	○注10 ○注3
より 厚い 紙	129g～ 188g/m ²	A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	×	○	○	○
		B6	×	×	×	○	○	○
		カスタムサイズ	○注5 ○注4	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注10 ○注3	○注10 ○注3
		A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	129g～ 188g/m ²	A6	○	×	×	○	○	○
		B6	×	×	×	○	○	○
		カスタムサイズ	○注5 ○注4	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注10 ○注3	○注10 ○注3
		A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	×	○	○	○

用紙種類	厚さ (重量： 坪量)	用紙サイズ	給紙方法				排紙方法	
			用紙カセット注1		トレイ1 (標準)		マルチ バーバスト レイ (手差し)	フェイス アップ (表排出)
ごく 厚い 紙2	189g～ 220g/m ²	A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	×	×	×	◎	◎
		A6	○	×	×	○	○	○
		B6	×	×	×	○	○	○
		カスタムサイズ	○注5 ○注4	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注10 ○注3	○注10 ○注3	○注10 ○注3
ごく 厚い 紙3	221g～ 256g/m ²	A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	×	×	×	○	○	○
		A6	×	×	×	○	○	○
		B6	×	×	×	○	○	○
		カスタムサイズ	○注5 ○注4	○注5 ○注5	○注5 ○注5	○注10 ○注3	○注3 ○注3	○注3 ○注3
はがき 6	—	はがき、 往復はがき	×	×	×	○	○	×
封筒 7	—	封筒 長形3号、長形4号、 ヨコ、洋形4号、角形2号、 角形3号	×	×	×	○	○	×
ラベル 6	0.1mm ～ 0.2mm	A4、レター	×	×	×	○	○	×

注1：上から順にトレイ1～4となります。
注2：トレイ2～4はオプションです。

注3：幅64～297mm、長さ90～1320.8mmです。

注4：幅105～297mm、長さ148mm、182～431.0mmです。

注5：幅148～297mm、長さ182～431.0mmです。

注6：はがき、封筒、ラベル紙では印刷速度が遅くなります。

注7：高溫多湿により波打ちが発生した用紙は使用しないでください（用紙にシワが発生することがあります）。

注8：トレイ2～4にセット可能な用紙の厚さ（重量）は、64～176g/m²です。

注9：A5用紙は、通常印刷時は縦横送り印刷可能ですが、両面印刷時は縦送りのみ印刷可能です。

注10：幅148～297mm、長さ182～431.8mmです。

注11：用紙幅が216mm以下では、印刷速度が遅くなります。

用紙のセット方法

用紙カセットの場合（トレイ1、トレイ2、トレイ3、トレイ4）

3 用紙ガイド(3)と用紙ストッパー(4)を、セッティングする用紙のサイズに合わせてスライドさせます。



ここではトレイ1に用紙をセットする場合を例にしています。トレイ2～4も同様の手順でセットします。

1 用紙カセット(1)を引き出します。



2 用紙サイズダイヤル(2)を、セットする用紙サイズに合わせます。

A4サイズの用紙を横にセットする場合は、ダイヤルを[A4□]に合わせます。



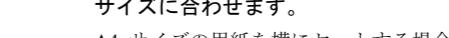
3 用紙をよくさばきます。用紙の端を水平にまっすぐにそろえます。



4 用紙をよくさばきます。用紙の端を水平にまっすぐにそろえます。



5 印刷面を下にして用紙をセットし、上から押さえます。



6 用紙ガイド(5)を、用紙幅の「△」マーク(5)を越えて用紙をセットしないでください。



7 セッティングした用紙のサイズと用紙サイズダイヤルが合っているか確認します。

8 用紙カセットをプリンターアンに戻します。



9 ハードウェアガイド

10 ハードウェアガイド

11 ハードウェアガイド

12 ハードウェアガイド

13 ハードウェアガイド

14 ハードウェアガイド

15 ハードウェアガイド

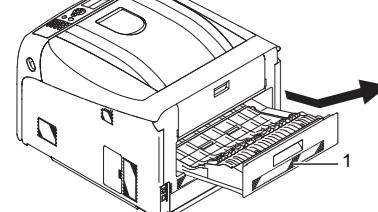
16 ハードウェアガイド

17 ハードウェアガイド

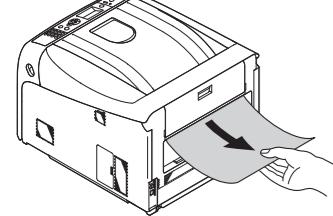
エラーコード 370、371、373、641、642

両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しています。

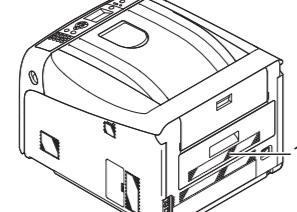
- 1 プリンター背面の中央のくぼみを持ち、両面印刷ユニット（1）を斜めに引き出し、プリンターから取り外します。



- 2 装置内部に用紙が残っていないかを確認し、残っていれば取り除きます。



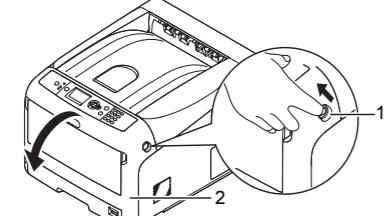
- 5 両面印刷ユニット（1）を本体に戻します。



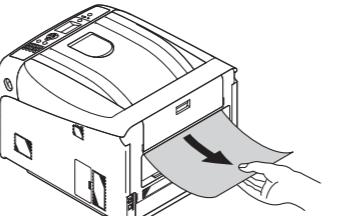
エラーコード 372

フロントカバー付近で紙づまりが発生しています。

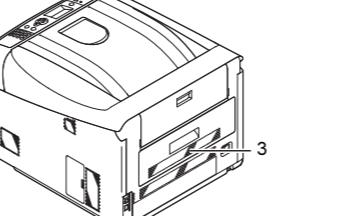
- 1 プリンターの右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー（1）を引き、フロントカバー（2）を手前に開きます。



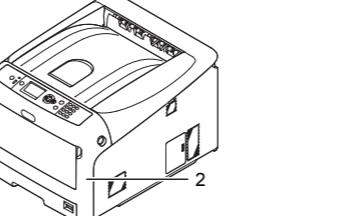
- 4 装置内部に用紙が残っていないかを確認し、残っていれば取り除きます。



- 7 両面印刷ユニット（3）を本体に戻します。



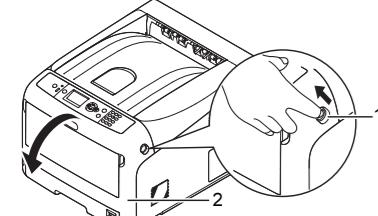
- 8 フロントカバー（2）を閉じます。



エラーコード 382、383、639、640

定着器ユニット付近で紙づまりが発生しています。

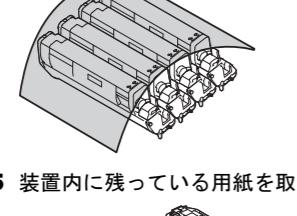
- 1 プリンターの右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー（1）を引き、フロントカバー（2）を手前に開きます。



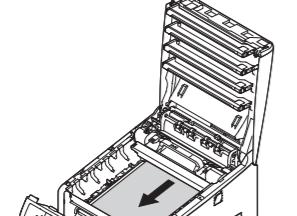
- 2 トップカバーオープンボタン（3）を押し、トップカバー（4）を開けます。

△注意 やけどのおそれがあります。
・定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

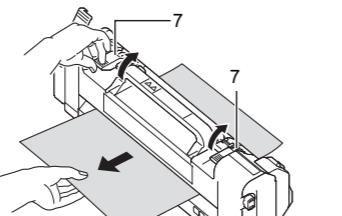
- 4 取り出したイメージドラム（ドラムカートリッジ）に光が当たらないように紙をかぶせます。



- 5 装置内に残っている用紙を取り除きます。

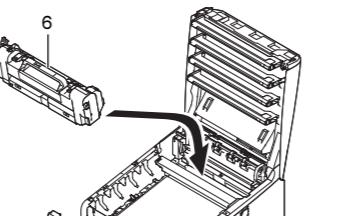


- 8 定着器ユニットの紙づまり解除レバー（7）を引き上げ、つまた用紙を必ず手前方向へゆっくり引き出します。



△注 定着器ユニット付近の紙づまりが何度も発生する場合、定着器ユニットの中に折りたまれた用紙が残していることがあります。定着器ユニットの入口と出口の両方から残留した用紙が残っていないか確認してください。

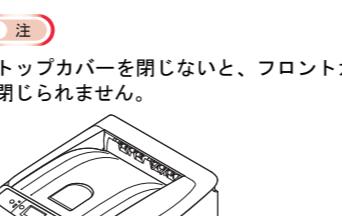
- 9 定着器ユニット（6）のハンドルを持ち、プリンターにセットします。



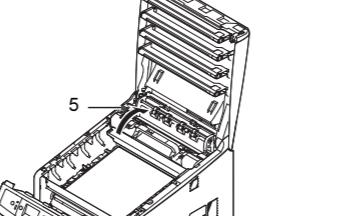
- 6 定着器ユニット左のロックレバー（5）を手前に起こします。



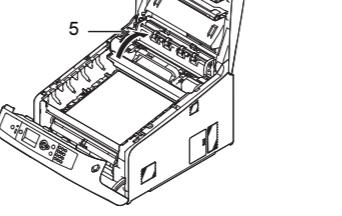
- 13 フロントカバー（2）を閉じます。



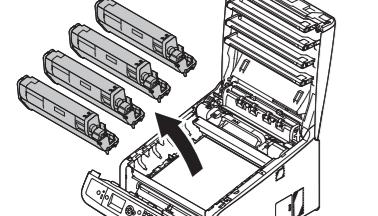
- 10 定着器ユニット左のロックレバー（5）を奥側に倒します。



- 7 定着器ユニット（6）のハンドルを持ち、取り出します。



- 3 イメージドラム（ドラムカートリッジ）各色（4 本）をすべて取り出し、新聞紙等を敷いた平らな場所に置きます。

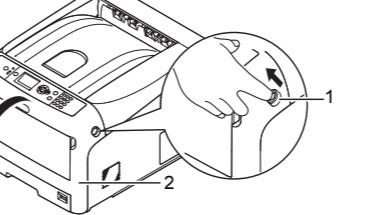


エラーコード 380、401、637

フロントカバー付近で紙づまりが発生しています。

コード 401 の場合、用紙が自動的に排出されることがあります。この場合はフロントカバーを開閉するとエラーは解消されます。

- 1 プリンターの右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー（1）を引き、フロントカバー（2）を手前に開きます。



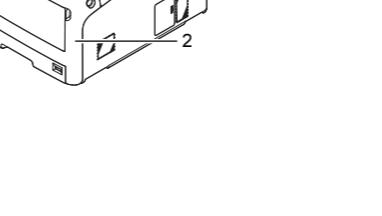
- 2 用紙の先端が見えている場合は、つまた用紙を矢印の方向へゆっくり引き抜きます。



- 3 フロントカバー（2）を閉じます。



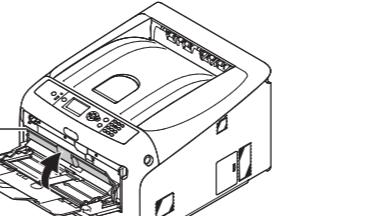
- 3 イメージドラム（ドラムカートリッジ）各色（4 本）をすべて取り出し、新聞紙等を敷いた平らな場所に置きます。



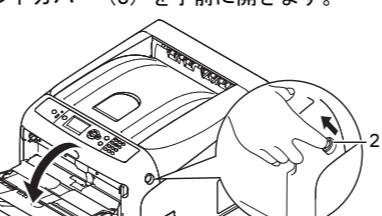
エラーコード 390、637

トレイから用紙を給紙中に紙づまりが発生しました。

- 1 マルチバーパストレイに用紙がある場合は、用紙セットカバー（1）を上げ、一旦取り出します。



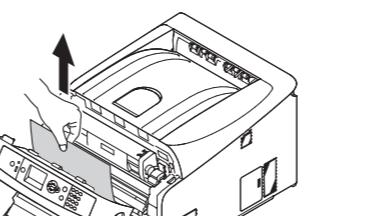
- 2 プリンターの右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー（2）を引き、フロントカバー（3）を手前に開きます。



- 5 マルチバーパストレイに用紙をセットする場合は、用紙セットカバー（1）を上げ、印刷面を上にしてセットします。



- 3 つまた用紙の先端を持ってゆっくり引き出します。



- 6 用紙セットカバー（1）を下ろします。

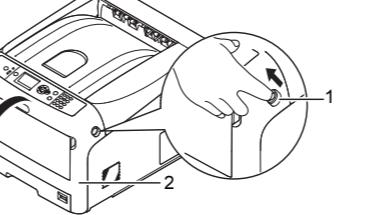


エラーコード 381、638

イメージドラム（ドラムカートリッジ）の下で紙づまりが発生しています。

コード 401 の場合、用紙が自動的に排出されることがあります。この場合はフロントカバーを開閉するとエラーは解消されます。

- 1 プリンターの右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー（1）を引き、フロントカバー（2）を手前に開きます。



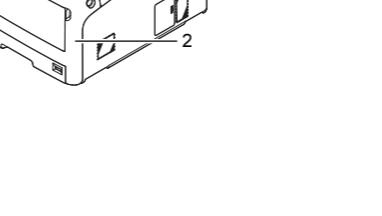
- 2 用紙の先端が見えている場合は、つまた用紙を矢印の方向へゆっくり引き出します。



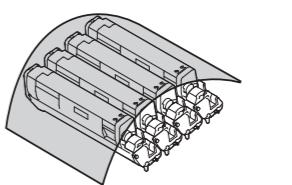
- 3 フロントカバー（2）を閉じます。



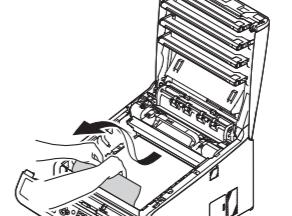
- 3 イメージドラム（ドラムカートリッジ）各色（4 本）をすべて取り出し、新聞紙等を敷いた平らな場所に置きます。



4 取り出したイメージドラム（ドラムカートリッジ）各色（4 本）を静かに本体に戻します。



- 5 用紙の先端が見えている場合は、つまた用紙を装置の内側（矢印の方向）へゆっくり引き出します。



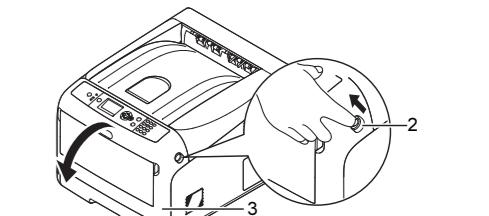
- 7 トップカバー（4）を閉じ、両端を上からしっかりと押します。

△メモ ▶ トップカバーを閉める際に、フロントカバーを少し閉めて行うとスムーズに行えます。
フロントカバーが開いて元に戻ることがありますので注意してください。

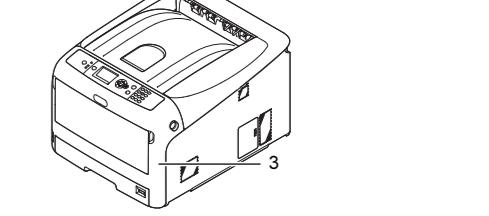
- 8 フロントカバー（2）を閉じます。

△注 ▶ フロントカバーを閉じないと、フロントカバーを閉じられません。

- 4 プリンターの右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー（2）を引き、フロントカバー（3）を手前に開きます。



- 5 フロントカバー（3）を閉じます。



△メモ ▶ つまた用紙を取り除いた後にフロントカバーを開閉しないと、エラーの表示は消えません。

各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
各製品は、各社の著作物です
Copyright FUJITSU LIMITED 2017

カラーページプリンタ XL-C8350
クリックガイド
B5WY-A048-01-00

発行日 2017 年 8 月 発行責任 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 沢田シティセンター

● このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

● このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権および他の権利の侵害について、当社はその責を負いません。

● 無断転載を禁じます。

● 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。

不要になった際は、回収・リサイクルに出しください。